

リズムリズム、ストローク！

まず指は柔軟にしましょう。



右手でかき下ろす、かき上げる、
そうジャカジャカリズムのあの動き。
それが、ストロークです。
ただこれだけの動作が、じつは大変。
かき下ろせても、うまくかき上げられない。
爪が引っかかったり、指が弦にの間に
はまり込んだり。
でも回数を重ねれば、ちゃんと動くように
なるのでご心配なく。
コツは、弦に対して
無抵抗になるのが
いいみたい。



出来そうね

そして爪

メロディを弾くにしても、ストロークをするにしても、
爪の長さは音を響かせる重要な要素。
いろいろ試した結果、やや長めのゆるやかカーブが動かしやすく、
鳴りもイイということに落ち着きました。



more better



三味線のバチを
狙ってみたものの、
爪はわん曲しているので
そうもいかなかった。



右手の柔軟と、爪の準備ができたところで、
さっそく down up down up でストローク。
サウンドホールの少し上か、フィンガーボードの
つけ根ちかくでかき鳴らしましょう！
リズムがとれるようになってきたら、
もっと複雑な動きをみせるアルペジオ
にも挑戦です。



育て！ウクレレ♪

ウクレレは音を鳴らすことで、どんどん
成長するそうです。
ほら、ギタリストが愛用のギターを語る際、
よく言ってますよね。
「しばらくするとよく鳴り出した。」って、
まさにソレ。
常に鳴らしてあげて、ボディに空気を
入れてあげないといけないそうです。
そうと知ったら、なお嬉しくなって
可愛がる日々なのです。

いってきまーす



知らずにやった小さなこと。
もちろん毎日弾いています。



そして荒技もうひとつ！
なんとCDコンボに育見？を任せちゃう方法も
あるそう。
やり方は簡単、音楽を流しているコンボに
ウクレレを立て掛けるだけ。
ウクレレはスピーカーからの振動を受けて
疑似演奏ってワケ。

ウクレレだけにハワイアンがベストだそうだけど、
もしパンクやヘビメタばかり聴かせてたら
とんがった音になっちゃうんだろうか…。
考え出したら想像が止まらなくなって、
こんな図に。
翌朝フライングV型になってたりしたら
ホラーですな。



とまあ、私のウクレレ日和はこれからも続くのです。
さてさて、今日はなにを弾こうかな。

